土地の利用履歴等調査概要

【目 次】

1.	調査対象地	1
2.	調査期間	1
3.	土地利用履歴調査結果概要	2
4.	地形・地質調査及び活断層調査	7

1. 調查対象地

(1) 所在地番 吹田市藤白台1丁目103番5の一部

同 所 3丁目119番5の一部

(2) 地目 宅地

(3) 敷地面積 約 3.17ha

(4) 所有者 大阪府

<調査対象地位置図>



2. 調查期間

平成26年10月1日~平成26年11月20日

3. 土地利用履歴調査結果概要

(1)調査項目、調査内容及び調査方法

調査項目	調査内容
登記簿等による土地	調査対象地内の土地のうち、主な土地について、全部事項証
利用履歴調査	明書、閉鎖登記簿謄本等を収集し、所有者の変遷、地目の調
	査を行った。
地図、航空写真によ	調査対象地及びその周辺地域の資料(旧地形図、旧住宅地図
る土地利用履歴調査	及び航空写真)を収集し、土地利用の変遷の調査を行った。
現在の調査対象地及	調査対象地及びその周辺地域の実地調査により、現在の土地
び周辺の土地利用状	利用状況の調査を行った。
況の調査	
有害物質使用特定施	上記各種資料の確認及び実地調査により、水質汚濁防止法第
設の設置や、管理有	2条第2項に規定する有害物質使用特定施設又は有害物質使
害物質の使用履歴等	用届出施設の設置や管理有害物質の使用等の履歴について
の調査	の調査を行った。

(2)調査資料

調査資料	入手方法
全部事項証明書、(移	大阪法務局北大阪支局 発行
記)閉鎖登記簿謄本	
旧地形図	大阪府中之島図書館所蔵旧地形図 複写
旧住宅地図	大阪府立中之島図書館所蔵旧住宅地図 複写
航空写真	財団法人日本地図センター所蔵航空写真 複写
調査対象地及びその周辺地域の現況写真	実地調査時に撮影(平成 26 年 10 月 10 日)

(3) 調査結果概要

① 登記簿等による土地利用履歴調査

各土地の全部事項証明書、(移記) 閉鎖登記簿謄本による調査結果は下表のとおりであり、調査対象地内の土地は、下記各土地の一部である。

藤白台1丁目103番5土地は、元番(同所103番1)について、昭和35年11月21日に個人から大阪府に所有権移転(原因:売買)され、その後、昭和38年に山林から宅地に地目変更がなされている。さらに元番から分割(昭和39年、昭和40年)を経て現在に至っている。

藤白台 3 丁目 119 番 5 土地は、昭和 39 年 4 月 15 日に元番 (同所 119 番 4) について、表題登記 (所有権権利者:吹田市、地目:宅地) がなされ、同年同月 22 日 (原因日) に大阪府に所有権移転 (原因:寄付) されている。その後、元番から分割 (昭和 40 年 2 月) 等を経て現在に至っている。

地番		大阪府取得時期	前所有者	地目
藤白台1丁目	103番5	昭和 35 年 11 月 21 日	個人	宅地
藤白台3丁目	119番5	昭和39年4月22日	吹田市	※調査時点

② 地図、航空写真による土地利用履歴調査

旧地形図、旧住宅地図及び航空写真による調査対象地の土地利用履歴の調査結果は 下表のとおりである。

調査対象地及びその周辺地域は、昭和 38 年末頃までは、概ね山林として利用されていたことを旧地形図 (昭和 4 年等)、旧住宅地図 (昭和 38 年等)、航空写真 (昭和 36 年等) により確認した。

昭和41年以降、現在に至るまで調査対象地は公営住宅(大阪府営千里藤白台住宅)の敷地として利用されていたことを旧地形図、旧住宅地図及び航空写真により確認した。

年代		根拠資料	調査対象地土地利用状況
1920 年代	旧地形図	1929年(昭和4年)	
1930 年代	旧地形図	1933年(昭和8年)	
1940 年代	航空写真	1947年(昭和 22年)	
	旧地形図	1947年(昭和 22年)	山林
	航空写真	1948年(昭和23年)	μι ηγ
1950 年代	旧地形図	1957年(昭和 32年)	
1960 年代	航空写真	1961年(昭和36年)	
	旧住宅地図	1963年(昭和38年9月)	
	旧住宅地図	1966年(昭和41年5月)	
	旧地形図	1967年(昭和 42年)	
1970 年代	旧地形図	1978年(昭和53年)	
	旧住宅地図	1972年(昭和47年)	
	旧住宅地図	1973年(昭和48年)	
	航空写真	1974年(昭和49年)	公営住宅
1980 年代	旧住宅地図	1981年(昭和56年)	公百江七
	航空写真	1985年(昭和60年)	
1990 年代	旧住宅地図	1992年(平成4年)	
	航空写真	1995年(平成7年)	
2000 年代	旧地形図	1999年(平成 11 年)	
	旧住宅地図	2004年(平成 16年)	

③ 現在の調査対象地及び周辺の土地利用状況の調査

a) 調査対象地の土地利用状況 大阪府営千里藤白台住宅として利用されている。



北西方より調査対象地



北方より調査対象地



北東方より調査対象地



南東方より調査対象地

調査対象地の現在の土地利用状況

b) 周辺の土地利用状況

調査対象地の北側には市道を挟んで藤白公園が、西側には大阪府営吹田藤白台住宅、南側には大阪府営千里藤白台住宅、東側には市道を挟んで吹田市立藤白台小学校、戸建住宅、共同住宅、小規模店舗等が存する。

④ 有害物質使用特定施設の設置や、管理有害物質の使用履歴等の調査

調査対象地は、①登記簿等による土地利用履歴調査、②地図、航空写真による土地利用履歴調査及び③現在の調査対象地及び周辺の土地利用状況調査の各調査結果より、昭和 39~40 年頃より現在に至るまで大阪府営千里藤白台住宅の敷地として利用されてきており、それ以前は山林であったと判断される。

従って、調査対象地については、土壌汚染の可能性が考えられる工場等の立地の履歴はなく、水質汚濁防止法第2条第2項に規定する有害物質使用特定施設又は有害物質使用届出施設等(大阪府条例第49条第2項に規定する有害物質使用届出施設、及びダイオキシン類対策特別措置法に規定する特定施設)の設置や大阪府条例に規定する管理有害物質の使用等の履歴はないと考えられる。

⑤ 土地利用履歴調査結果まとめ

上記調査結果より、調査対象地は、昭和 39~40 年頃より大阪府営千里藤白台住宅の敷地として利用されてきており、かつ、調査対象地については、水質汚濁防止法第2条第2項に規定する有害物質使用特定施設又は有害物質使用届出施設等(大阪府条例第49条第2項に規定する有害物質使用届出施設、及びダイオキシン類対策特別措置法に規定する特定施設)の設置や大阪府条例に規定する管理有害物質の使用等の履歴はないと考えられることから、調査対象地において土壌汚染が存する可能性は低いと考えられる。

4. 地形・地質調査及び活断層調査

(1)調査項目、調査内容及び調査方法

調査項目	調査内容
調査対象地周辺の地	調査対象地周辺の地形・地室に関する資料(地形分類図、表
形・地質概要	層地質図)を収集し、地形・地質に関する概況調査を行う。
調査対象地周辺の活	調査対象地周辺の活断層に関する資料(活断層図)を収集し、
断層	地形・地質に関する概況調査を行う。

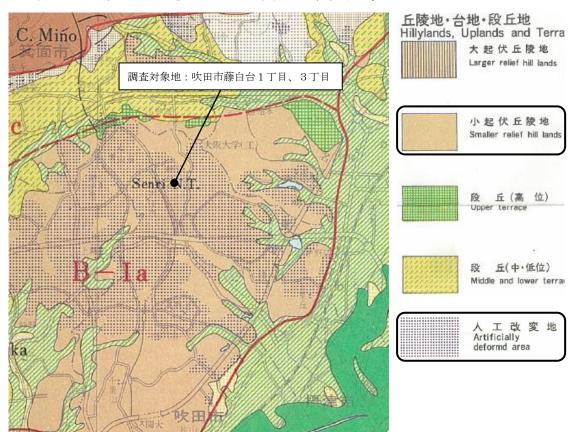
(2)調查資料

調査資料		資料名
地形分類図、表	層地	土地分類図(大阪府)1976年(財)日本地図センター発行
質図		
活断層図		産業技術総合研究所 2007 活断層データベース

(3)調査結果概要

①地形概要

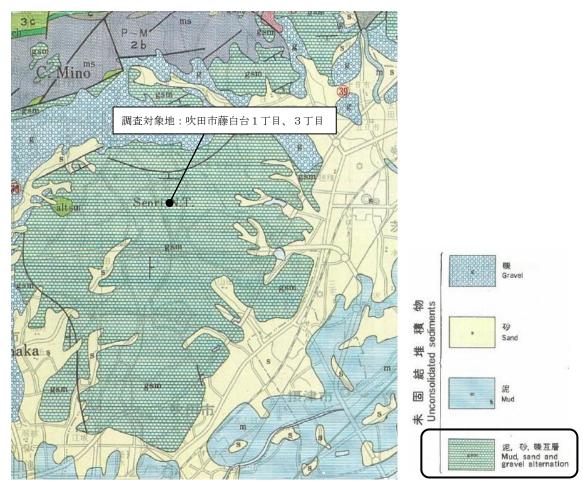
下図に示されるとおり、調査対象地の地形地域区分は「北大阪丘陵地」の「千里丘陵」に属しており、小起伏丘陵地及び人工改変地に位置する。



資料出典:土地分類図(大阪府)1976年(財)日本地図センター発行

②地質概要

下図に示されるとおり、調査対象地の表層地質は、大阪層群と呼ばれる地層に分布する「泥、砂、礫互層」から形成される。



資料出典:土地分類図(大阪府)1976年(財)日本地図センター発行